

令和5年度「性に関する講演会～いのちの尊さと性について考えよう～」(2学年対象)を実施しました!

9月20日(水)2学年生徒を対象に、東京医科大学茨城医療センター 助産師 大和田歩先生をお迎えして、性に関する講演会を実施しました。

はじめに、助産師という職業についてお話をいただきました。仕事の内容や資格取得方法等について詳しく知ることができ医療系の進路を考えるよい機会となりました。次に、妊娠と出産について、大和田先生のご経験に基づいた医療現場のリアルなお話を聞かせていただきました。おめでたいこと、幸せなこと、嬉しいこと、明るいニュースというイメージの裏側には、悲しい出来事もあるということを知り、性行動にはリスクを伴うということ、自分自身を大切にすると同時に相手のことも大切にすることなどを深く考え理解することができました。また、本校からのリクエストで月経痛についてもお話をいただきました。



～生徒の感想～

- 命の大切さや子供を産む大変さについて学ぶことができ考え方が変わった。ありがとうございました!
- 自分は今まで色々な人に支えられて生きてきたと思っていたけど、自分自身が頑張ってきたということもあるんだと感ずることができた。
- 普段の保健の授業で習っている事柄は本当に役立つのだなと改めて思いました。
生まれて来る事は当たり前ではない、この言葉に凄く共感しました。
- 生まれて来てくれてありがとう、と伝えてくださりありがとうございます。感動の余り涙が出てしまいました。
- 最後に生理の話をしてくれたのが私にとって嬉しかったです。人それぞれ悩みがあって相談できないことも多いので理解してくれる人が増えるといいなと思いました。